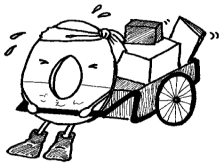
2022･5月
地域福祉コーディネーター と 住民 と 中部たかまつ地域包括支援センター の情報紙
第27号

曙町 高松町 緑町 まちねっと



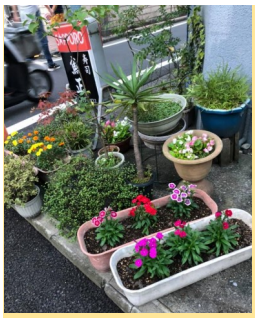
※新型コロナウィルスの感染拡大状況により、掲載されているイベント等が延期または中止となる可能性があります。お出かけ前に、必ずお問合せください。

介護予防教室
「補聴器の初めの第一歩」

「耳が少し遠くなってきたけど、補聴器を使った方がいいかな？」、「補聴器ってどうやって使うのかな？」、「どんな補聴器があるのかな？」といったことをお知りになりたい方に向け、補聴器を製作しているメーカーのプロにお話を伺う講座を開催します。耳の聞こえについてお悩みの方、ぜひご参加ください。

日　時：6月24日（金）　14：00～15：30
会　場：高松学習館　視聴覚室
講　師：補聴器アドバイザー
定　員：概ね65歳以上の方　20人（先着順）
申込み：たかまつ包括（4面）
受付開始日時　6月13日（月）10：00～

一緒にお花を植えませんか？
「地域にお花を～植栽のお手伝い～」



毎年3回、地域に飾るお花の苗をプランターに植え付けています。
参加していただいた方には、お土産に苗をプレゼントします。
ご自宅でも育てて街を花いっぱいにしませんか？
お申し込み不要です。動きやすい服装でお越しください。

日　時：6月5日（日）9：00～11：00頃（少雨決行）
①6月5日（日）ベゴニア②9月25日（日）サルビア
③12月4日（日）　パンジー　　の予定です
主　催：立川市緑化推進協力員会　曙・高松支部
場　所：曙三西公園（曙町3-22）
※第二小学校東校門前、緑川通りの「西和橋」と「曙三丁目橋」に挟まれた場所です

地域福祉コーディネーターが増員になります！

2022年4月より、各圏域に配置されていた地域福祉コーディネーターが増員になり、各圏域2名体制となります。曙町・高松町・緑町（第3地区）は、小林、吉田の2名が担当となります。より地域に密着した活動支援を行っていきますので、よろしくお願いいたします。

みなさま、初めまして。今年度から3地区の地域福祉コーディネーターに配属されました、**吉田　理恵（よしだ　りえ）**と申します。
今年4月に立川市社会福祉協議会に入職しました（社会人1年生です！）。みなさまとご一緒に活動させていただけることを楽しみにしております。
どのようなことでも、お気軽にお声がけください。よろしくお願いいたします。

※地域福祉コーディネーター／みなさんと一緒に地域福祉活動をすすめる社会福祉協議会の職員です。

曙町・高松町・緑町を対象に「誰もが**ふ**つうに**く**らせる**し**あわせなまち立川」を目指して活動しています。

「支えあいサロン」として活動しませんか？
～よくある疑問にもお答えします！～

社会福祉協議会が行っている、**「支えあいサロン」**という制度をご存じでしょうか。
「支えあいサロン」は、さまざまな世代の孤立防止を目的にご近所で集まって交流する場で、どなたでも参加することができます。
「健康のために体操をする」、「趣味活動を楽しむ」、「地域の情報交換」、「仲間づくり」等、その活動内容も多岐にわたります。

Q.サロンに登録するための条件はありますか？

A.活動はおおむね月に1回、3人以上のグループから登録ができます。

Q.活動に必要な資金への助成はありますか？

A.会場費や講師料、備品購入に対して助成(それぞれ上限あり)することができます。

Q.サロンに入ると保険があると聞きましたが･･･？

A.ケガや物損に対しての保険に加入します。活動中のけがはもちろん、自宅から活動場所までの交通事故も対象になります。これらの保険に加入し、社会福祉協議会がサポートしています。

サロン制度の詳細について知りたい方、ぜひご連絡ください！新しいメンバー集め、企画の検討、グループの設立など、運営に関するご相談もお待ちしております。

問合せ：地域福祉コーディネーター(4面)

備えて安心！ボランティア保険

「ボランティア保険」とは、国内におけるボランティア活動中の事故により、ボランティア自身がケガをした場合の「傷害保険」、ボランティア自身が第三者の身体･財物に損害を与えたことによる法律上の「賠償責任保険」がセットされた保険です。基本的には個人加入ですが、団体･グループとして複数人まとめて加入することもできます。

【加入の相談･申込み先】
①ボランティア･市民活動センターたちかわ
　場　所：立川市総合福祉センター(富士見町2-36-47)
　電　話：☎042-529-8323
　メール：shimin@tachikawa-shakyo.jp
②地域福祉コーディネーター
　場　所：たかまつ地域包括支援センター(高松町2-27-27)
　電　話：☎042-540-0210
　メール：dai3chiku@tachikawa-shakyo.jp
【年間保険料】
別表の通り
【保険期間】
2023年3月31日(金)まで
※いつ加入しても上記の保障期間になりますので、早めの手続きがおすすめです！

プラン／補償内容		基本コース			天災コース（オススメ）地震･噴火･津波によるケガも補償！		
		Aプラン	Bプラン	Cプラン	天災 Aプラン	天災 Bプラン	天災 Cプラン
傷害補償	死亡・後遺障害保険金額	10,500千円	17,000千円	22,800千円	13,100千円	23,600千円	32,300千円
	後遺障害保険金	後遺障害の程度に応じて、死亡･後遺障害保険金額の100%～42%をお支払いします。					
	入院保険金日額	7,000円	8,000円	12,000円	5,500円	8,000円	12,000円
	手術保険金	入院中に受けた手術の場合：入院保険金日額の10倍 それ以外の手術の場合：入院保険金日額の5倍					
	通院保険日額	3,000円	5,000円	7,000円	3,000円	5,000円	7,000円
	特定感染症による後遺障害、通院保険金、入院保険金	上記、死亡保険金を除く、後遺障害、入通院保険金額に同じ					
	特定感染症による葬祭費用保険金	300万円限度					
賠償責任補償	身体障害・財物損壊共通	1事故につき(支払限度額)5億円					
	人格権侵害						
1名あたりの年間保険料		350円	500円	700円	600円	1,000円	1,400円

●千代紙人形作り＆
地域活動紹介コーナー

高松学習館の文化祭・作品展において、高松学習館運営協議会の企画・運営により「千代紙人形づくり」および地域活動紹介コーナーを実施します。

地域活動紹介コーナーでは、市内で活動するさまざまな活動や生涯学習市民リーダー、ボランティアの情報を紹介します。今後の活動の参考になると思いますので、文化祭とあわせてぜひお立ち寄りください！

日　時：5月22日(日)　13：30～15：30
場　所：高松学習館　実習室(高松町3-22-5)
定　員：50名(先着順・入れ替わりあり)
問合せ：☎527-0014　高松学習館

●出張健康教室をご利用ください

立川市健康推進課では、みなさまの地域に出向いて健康教室を行っています。2日間でサクサク学ぶ「地域健康教室」では、生活習慣病予防のために、食事・運動・歯科など多方面から、実際に自分の生活習慣の記録をしたり体を動かしながら楽しく健康を学べます。

「出張健康教室」では、市民のグループへ出向いて食事、運動、歯科などから内容をカスタマイズできる教室もあります。お気軽にお問い合わせください。

問合せ：☎527-3272(健康推進課保健事業係)

●虹の会
～共有の思いを語らう場～

大切な方を亡くされたご家族が共有の思いを語らう集いの場です。予約なしでご自由に参加いただけます。当日はマスクの着用、事前の検温をよろしくお願い致します。
※見学は行っておりません。何かご不明な点等ございましたらご連絡ください。

日　時：5月14日(土)、5月23日(月)、6月11日(土)、
　　6月27日(月)　13:30～15:00
　　※いずれも第2土曜日、第4月曜日
場　所：立川市総合福祉センター（富士見町2-36-47）
参加費：200円
問合せ：☎080-1163-5281　岡田さん
　　(電話受付時間：平日10:00～16:00)

●会員・賛助会員募集

けやきの会はオストメイトが暮らしやすい社会づくりのお手伝いをしています。オストメイトとは、人工肛門や人工膀胱を造設した人のこと。外見からは分かりづらい障害を持つオストメイトが毎日を安心して過ごせるよう、オストメイトの仲間たち、社会福祉や医療の従事者と共に活動しています。オストメイトやそのご家族、ボランティアに関心のある方、あなたのお力をけやきの会にお貸しください。連絡お待ちしています。

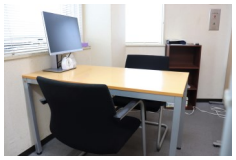
定例会：月1回
会　費：会員　年1,000円
　　学生会員　年500円
　　賛助会員　年1,000円(一口以上)
問合せ：☎090-5422－8527（代表)平岡
メール：tachikawa.keyakinokai@gmail.com

●「にんじんかふぇ」」開催しています

認知症や日常の気になることなどをテーマにし、ゆるやかにつながりあう「にんじんかふぇ」を開催しています。参加者からのご意見を伺いながら企画を検討しています。お気軽にご参加ください。

日　時：(原則)第2金曜日　14：00～15：30
【今後の予定】5月13日、6月10日、7月8日
場　所：プラザシティ立川集会室
申込み：たかまつ包括(4面)

●若者の「はたらく」に関する相談ができます。



たちかわサポステは、15～49歳の方のためのはたらく相談窓口です。「子どもが働くことに不安があるようだ」「ずっと家にいて、何を考えているかわからない」「将来のことが心配だ」などお悩みのご家族の方にもご相談いただけます。サポステの利用説明や個別相談で、ご本人に合っている機関かゆっくりご検討いただけます。

まずは一度お話を聞かせてください。

場　所：たちかわサポステ
　　（高松町2-9-22生活館ビル3階）
申込み：☎529-3378、または上記QRコードから
※月1回、立川市役所でも出張相談を実施しております(予約不要)

こんにちは「ほーかつ」（中部たかまつ地域包括支援センター）です

立川消防署より表彰されました！

3月末、立川消防署より感謝状を頂戴しました。高松町は住宅密集地域で火災の危険性が高いエリアということもあり、消防署では火災報知器の設置を推進していますが、昨今の詐欺被害増加に伴い、消防署からの連絡も詐欺と間違われ、説明できないという事象がたびたび発生していました。

そこで、日ごろから地域の方からさまざまな相談を受けている包括支援センターや身近な相談相手である民生委員が連携し、地域の方へ火災報知機設置の働きかけを行いました。結果、多くの方に説明することができ、火災報知機設置の設置促進に寄与したことについて表彰いただいた次第です。

今後も消防署や警察含む行政機関とも連携し、地域の方々にとって必要とされるたかまつ包括、民生委員となるよう、引き続き活動していきます。

感謝状

立川市中部
たかまつ地域包括支援センター 殿

貴センターは平素から住宅防火対策への要性に深く理解を示され機会的な防火防災診断の実施及び火災警報器の設置促進にあたり関係者との調整等に尽力いただき徴配者の安全を低コストの向上に貢献されました
ここに深く感謝の意を表します

令和四年三月二十四日
東京消防庁
立川消防署長 佐藤芳邦

写真右：中村喜美子さん
（第3地区民生委員・児童委員協議会　会長）
写真中央：佐藤芳邦さん
（立川消防署長）
写真左：木下光子さん
（第3地区民生委員・児童委員協議会　副会長）

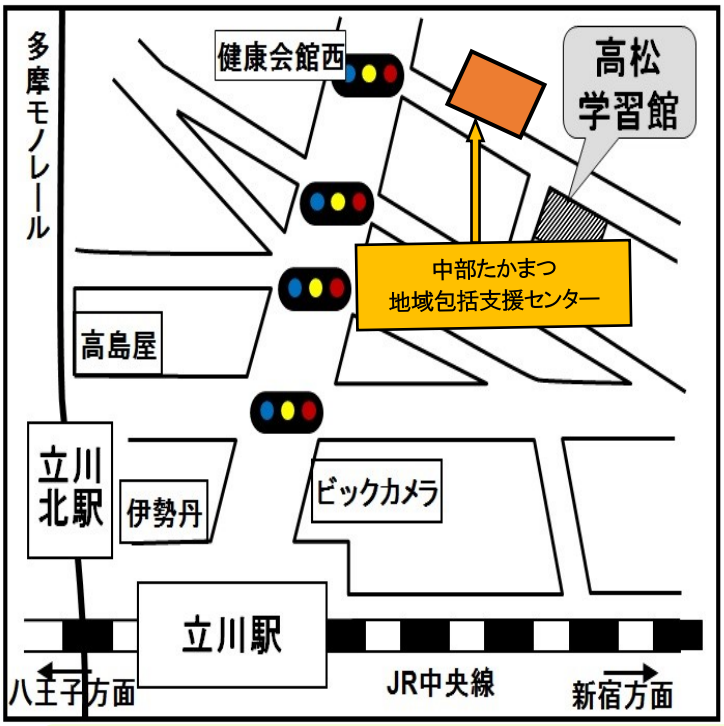
帰ってまいりました！！

昨年1月に元気な女の子を出産し、4月より復帰いたしました。

私にとって立川は、社会福祉士としてスタートを切った、想い出がたくさん詰まったまちです。これからもたくさんの方と出会い、お話を聞かせていただくことを楽しみにしています。また、社会福祉士として憧れとしている先輩に近づけるよう日々勉学にも努めてまいります。

私の密かなマイブームは“生食パン屋さん巡り”です。朝食にトースターでカリッと焼いた食パンを食べることが毎日の楽しみです。おススメは焼いてそのまま食べること！皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

蜂須賀美波



《発行・連絡先》

●立川市中部たかまつ地域包括支援センター

電　話　042－540－2031
ＦＡＸ　042－522－1636
申込み用Eメール houkatsu.nitachi@gmail.com
相談用Eメール　c.t-houkatsu@ninjin.or.jp

●立川市社会福祉協議会（小林、吉田）

電　話　042－540－0210
ＦＡＸ　042－529－8714
Eメール dai3chiku@tachikawa-shakyo.jp
所在地　〒190-0011
立川市高松町2-27-27 TBK高松第1ビル101号室

※地域包括支援センター／地域の高齢者やそのご家族の総合相窓口。高齢者福祉の拠点として設置された機関で、市内に6箇所あります。曙町・高松町・緑町の担当が「立川市中部たかまつ地域包括支援センター」です。

イラスト(1面)／こんやゆきこ、ゆめちゃん　(4面)あさみゆきの